



横尾小学校便り

みがけ心 きたえ体（のばせ力）

横尾っ子だよ！



令和7年度 第09号 R07.06.10（火）

みんなが行きたい学校づくり

＝学校は子供の行きたい場所でありたい＝

文責 校長 河野 正勝

赤白応援団長の運動会感想

運動会の応援団長として全力で頑張った赤白それぞれの団長に運動会後の感想を綴ってもらいました。

団長になって

6年 H.R

私は応援団長になって学んだことが2つあります。

1つ目は、協力の大切さです。私は応援団と昼休みに練習をしたり、体育館で赤組の応援をしたりしたときに、6年生全員と一緒に協力して、全校の人に教えました。そうすると、下級生の人たちも協力してくれて、本番では応援を成功させることができました。

2つ目は、やってみせることです。応援では、全力で声を出し、動きも大きくしました。応援以外でも、すれ違った人にあいさつをして、下級生の手本となるようにやってみせました。リーダーとして、みんなの手本になることを学びました。

これから、私は運動会で学んだことを忘れず、生活に取り入れていき、最高の6年生になりたいです。

応援団長をしての感想

6年 N.M

私は応援団長をしてよかったと思います。理由は2つあります。

1つ目は5年生の応援団と協力をして、練習をほぼ毎日続けることができたことです。本番でも、全力で応援することができました。しかも、毎日、楽しく元気にできて、とてもやる気が出ました。白組みんなでできたのも、うれしく思っています。

2つ目は、やりがいを感じたことです。私は去年の応援団長が大きな声でみんなをひきつけて、カッコいいと思っていました。私も前の団長さんを目標に練習を頑張ったら、運動会が終わ

ったときに1年生から「カッコよかった」と言ってもらえました。みんなで応援ができたり、目標を達成できたりして、やりがいを感じました。

これからも、協力の大切さややってよかったという気持ちを忘れないで過ごしていきたいです。

赤白の応援団長2人の運動会に向けての熱心な取組、そして、頑張ったことによって得ることができた成果や達成感が伝わってきました。

今年の運動会の中心となって活躍した二人の団長に改めて大きな拍手を送ります。



水泳指導が始まりました

6/2（月）から水泳指導が始まりました。今年も「滑石スイミングセンター」で水泳指導を行わせていただきます。水泳指導のスタートは、5、6年生からでした。

オリエンテーション、準備運動を行って、プールに入りました。各学年泳力別に4コースに分かれて指導を行っていただきます。それぞれのコースにはコーチが1名ついてそのコースに合った指導をされます。早速、キックや呼吸の練習、体を浮かせる練習、ビート板を使ったキックの練習、クロールや平泳ぎの練習と進めていただき、時間いっぱい水泳に取り組むことができました。

今年も充実した施設で、水泳指導の専門のコーチの方から指導していただくことで、横尾っ子の泳力がさらに伸びることと期待しています。滑石スイミングセンターの皆様、よろしくお願いします。

